

AMDA

雪害の中国を救え

四川省と青海省に救援物資を

国連医療NGOのAMD A（アジア医師連絡協議会、本部・岡山市）は、中国四川省と青海省の大雪による被災者救援のため、救援物資を送ることを十六日までに決めた。今月三日に

中国雲南省で起こった地震による被災者救援のため、AMDAが募った救援物資の寄付の一部、約二十トンの医薬品、衣料品などを、雪害被災地に送る手段を検討している。

DHA（国連人道問題局）やAMDAに同日までに入った情報によると、海拔四千呎から五千呎の山岳地帯にある青海省玉樹チベット族自治州と、四川省甘孜チベット族自治州では、

大雪で陸上交通網が寸断し、約二十万人以上が孤立した状態。人民解放軍など

が航空機を使って物資を投下しているという。

昨年十一月ごろから記録的な大雪に見舞われ、気温は零下三〇―四〇度。青海省では家畜五十二万頭、四川省では十八万頭以上が死んだ。両省であわせて二万八千人が凍傷にかかっており、四川省の石渠を中心に五十人近くの死者が確認さ

れている。特に、ガソリンなどの燃料、食料、凍傷用の医薬品などが不足しているという。

AMDAは、DHAからの救援要請を受け、物資を送ることを決定。雲南省の大地震の被災者救援のため、中国入りしているAMDAのスタッフが、雪害の情報を収集している。

両省で2万8000人が凍傷に